

2022年度 総研利用追加申請に必要な情報一覧

(チェックシートとしてもご利用ください。また、次ページ以降の一覧詳細説明もご参照ください)

① 「登録者のメールアドレス」

- 「追加変更申請日」

②総研を利用するうえでの確認事項(下記項目にご了承いただきチェックをしていただきます。)

- 1. 論文・学会発表時の謝辞掲載と総研への連絡
- 2. 動物実験、遺伝子組換え実験、臨床研究を総研で行う場合の確認
- 3. 利用者の不注意により発生した修繕費等の負担
- 4. 機器使用ルール
- 5. 年1回総研紀要へ研究成果報告
- 6. 利用料:年間15,000円/人、本学大学院生は年間5,000円/人

③研究グループ情報

- 「2022年度 総研承認番号」
- 「所属長氏名(フルネーム)」
- 「研究代表者氏名(フルネーム)」
- 「研究代表者所属」

④ 使用する総研機器・設備の選択(ユーザーグループ・設置機器一覧が後ろにあります)

⑤共同研究者情報の入力(人数分)

- 「氏名」
- 「職名」
- 「職員番号・学籍番号・研究生番号・見学生番号」
- 「連絡先(内線またはPHS)」
- 「メールアドレス」
- 「総合研究棟 共同利用施設カードの所有の有無」
- 「所属」

2022年度 総研利用追加申請に必要な情報一覧詳細説明

「黒字箇所」が登録に必要な情報です。また、赤字の説明をよくお読みになり入力してください。

「総研利用追加申請フォーム入力説明まとめ.pdf」もご利用ください。

◎申請入力中はブラウザの「戻る」は使用しないでください。

前のページに戻る場合はフォームページ下部の「戻る」ボタンをクリックしてください。

①「登録者のメールアドレス」

- ・初めにこの欄で「申請作業を行う方のメールアドレス」を入力してください。
- ・申請作業を行う方は研究代表者、共同研究者以外でも可能です。
- ・同じメールアドレスで複数の研究グループの申請が可能です。
- ・申請作業完了時に申請者のメールアドレスに確認メールが自動送信されますのでご確認ください。確認メールが届かない場合は申請作業が完了していない可能性がありますので、総研(内線30421)へご連絡ください。「迷惑メール」フォルダに振り分けられている可能性もありますのでご注意ください。

②総研を利用するうえでの確認事項

・下記の確認事項をご了承いただいたうえで総研をご利用いただけます。各項目をご確認いただきご了承いただける場合はチェックをお願いいたします。ご了承いただけない場合、総研はご利用いただけません。

1. 論文・学会発表時の謝辞掲載と総研への連絡

・総研(本院総研、足立医療センター・八千代医療センター 総研分室共同利用施設)を利用して得られた研究成果を学術論文・学会等で発表する際には謝辞を記載し、題名や演題名などの詳細を総研までお知らせください。ご連絡いただいた論文は総研HPにて紹介させていただきます。

2. 動物実験、遺伝子組換え実験、臨床研究を総研で行う場合の確認

・学内倫理審査を要する「動物実験、遺伝子組換え実験、臨床研究」を総研で行う場合、総研での実施場所を各実験計画書に記載し、学内委員会に承認された上で実験を実施していただきます。

3. 利用者の不注意により発生した修繕費等の負担

・利用者の不注意・不手際による機器類の故障時には、修繕等に係る費用を負担していただく場合があります。

4. 機器使用ルール

・予約機器については必ず総研HPから予約を取って使用し、使用時には実使用時間を利用記録簿に記入してください。

5. 年1回総研紀要へ研究成果報告

・年1回、総研紀要に研究成果を報告していただきます。途中経過でも結構です。

論文・学会発表時の「謝辞記載例」、「総研連絡先」等は総研HP上部メニュー「総研利用による実績」もご参照ください。

6. 利用料:年間15,000円/人、本学大学院生は年間5,000円/人

③研究グループ情報

「2022年度 総研承認番号」 申請済みの2022年度総研承認番号

「所属長氏名(フルネーム)」

・研究代表者および共同研究者が総研 共同利用施設を利用することを所属長が承認したうえで所属長氏名欄に入力をお願いします。

・所属長が総研 共同利用施設を利用される場合には、研究代表者または共同研究者として登録をお願いします。

「研究代表者氏名(フルネーム)」 申請済みの研究代表者名

「研究代表者所属」 後ろにある所属一覧の分類から選んでください

④使用を追加する総研機器・設備の選択(ユーザーグループ・設置機器一覧が後ろにあります)

・すでに申請済みのものも含め、使用する機器をすべて選択してください。

・使用する機器に該当するユーザーグループに加入していただきます。

・過去の使用実績ではなく、申請年度に使用することが確定しているものを選択してください。

・「使うかもしれない」についてはチェックを入れず、使用が決定した時点で追加申請をしてください。

⑤共同研究者情報の入力 研究代表者情報と同様に入力してください

「氏名」

「職名」

「職員番号・学籍番号・研究生番号・見学生番号」

「連絡先(内線またはPHS)」

「メールアドレス」

「総合研究棟 共同利用施設カードの所有の有無」

「所属」

※総合研究棟を利用する場合は、別途入退室カードの申請手続きが必要です。総研HPの利用案内より「入退室カード申請書.xlsx」をダウンロードし総研事務室へ提出してください。

・一度の追加申請で6人まで共同研究者の追加が入力可能です。共同研究者の追加が6人を超える場合は一旦追加申請を完了し、2回に分けて追加申請してください。

総合医科学研究所

内線30421

eメール soken.bh@twmu.ac.jp

所屬一覽1

・医学部医学科	・医学部医学科(東京女子医科大学病院)	
解剖学(神経分子形態学分野)	呼吸器内科	産婦人科
解剖学(顕微解剖学・形態形成学分野)	内分泌内科	麻酔科
生理学(神経生理学分野)	高血圧学	泌尿器科
生理学(分子細胞生理学分野)	糖尿病・代謝内科学/糖尿病眼科	顎口腔外科
生化学	腎臓内科学	口腔顎顔面外科
薬理学	循環器内科	救急医学(救急医療科)
病理学(人体病理学・病態神経科学分野)	消化器内科	総合内科学・総合診療科
微生物学免疫学	脳神経内科	リハビリテーション科
国際環境・熱帯医学	血液内科	病理診断科
衛生学公衆衛生学(環境・産業医学分野)	膠原病リウマチ内科	化学療法・緩和ケア科
衛生学公衆衛生学(公衆衛生学分野)	精神医学(神経精神科)	循環器小児・成人先天性疾患科
法医学	小児科	消化器内視鏡科
	小児外科	血液浄化療法科
	皮膚科	腎臓小児科
	放射線腫瘍	新生児科
	画像診断・核医学	ゲノム診療科
	呼吸器外科	臨床検査科
	内分泌外科	総合感染症・感染制御部 感染症科
	乳腺外科	総合感染症・感染制御部 感染制御科
	心臓血管外科	輸血・細胞プロセッシング部
	肝胆膵外科	臨床工学科
	上部消化管外科	医療安全科
	下部消化管外科	集中治療科
	炎症性腸疾患外科	移植管理科
	脳神経外科	予防医学科
	整形外科	睡眠科
	形成外科	
	眼科	
	耳鼻咽喉科	

所属一覧2

・医学部医学科(足立医療センター)	・医学部 医学科(附属八千代医療センター)	
総合診療科 内科 外科 心臓血管外科 小児科 産婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 皮膚科 整形外科 歯科口腔外科 放射線科 麻酔科(ペインクリニック) 脳神経外科 形成外科 救急医療科 精神科 泌尿器科 周産期新生児診療部・新生児科 美容医療部 骨盤底機能再建診療部 呼吸器外科 リハビリテーション科 輸血・細胞治療部 病理診断科 リハビリテーション部 乳腺診療部 心臓血管診療部 AcuteCareSurgeryセンター 検査科・光学診療部	呼吸器内科 糖尿病・内分泌代謝内科 腎臓内科 循環器内科 消化器内科 脳神経内科 血液内科 リウマチ膠原病内科 呼吸器外科 消化器外科 乳腺・内分泌外科(女性科外来) 小児外科 心臓血管外科 脳神経外科 整形外科 形成外科 眼科・小児眼科 耳鼻咽喉科小児耳鼻咽喉科 泌尿器科 歯科口腔外科 放射線科画像診断IVR 皮膚科 麻酔科 救急科 神経精神科・心身医療科 内視鏡科 病理診断科 化学療法科 集中治療科 リハビリテーション科	緩和ケア内科 母体胎児科/婦人科 新生児科 小児科 神経小児科 小児集中治療科 小児救急科

所属一覧3

・看護学部看護学科	・研究所、その他センター
基礎看護学	成人医学センター
成人看護学	東洋医学研究所
老年看護学	保健管理センター学生健康管理室
小児看護学	先端生命医科学研究所
母性看護学	総合医科学研究所
地域看護学	実験動物研究所
精神看護学	統合教育学修センター 基礎教育学
看護管理学	統合教育学修センター 基礎科学
基礎科学	研究推進センター
基礎教育学	
臨床医学系内科学	
臨床医学系外科学	
看護職生涯発達学	

ユーザーグループ・主な設置機器一覧

<p>○全ユーザー共通グループ「汎用機器・設備」</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 総研4F「オープンスペース実験台」<input type="checkbox"/> 総研4F「超遠心機日立CS-150NX」<input type="checkbox"/> 総研4F「Nikon解析専用PC」<input type="checkbox"/> 総研4F「画像解析ソフトImaris」<input type="checkbox"/> 巴棟1Fイメージングエリア「デジタルイメージングシステム」<input type="checkbox"/> 巴棟1Fイメージングエリア「画像解析用PC/Mac OsiriX Lite」<input type="checkbox"/> 総研4F「ビーズ式ホモジナイザー」
<p>○電子顕微鏡ユーザーグループ</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 巴棟1Fイメージングエリア「日本電子TEMJEM-1400Plus」<input type="checkbox"/> 巴棟1Fイメージングエリア「日本電子SEMJSM-6610LA」<input type="checkbox"/> 総研4F「電子顕微鏡試料作成用ドラフトチャンバー」<input type="checkbox"/> 総研4F「包埋恒温器」<input type="checkbox"/> 総研4F「ウルトラマイクローム」<input type="checkbox"/> 巴棟1Fイメージングエリア「電子顕微鏡試料作成用ドラフトチャンバー」<input type="checkbox"/> 巴棟1Fイメージングエリア「包埋恒温器」<input type="checkbox"/> 巴棟1Fイメージングエリア「ウルトラマイクローム」
<p>○組織A(クライオ)ユーザーグループ</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 総研4F「LeicaCM3050S」<input type="checkbox"/> 巴棟2F標本作成室「LeicaCM1860、CM1510S」<input type="checkbox"/> 巴棟2F標本作成室「LeicaSM2010R」
<p>○組織B(包埋)ユーザーグループ</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 総研4F「サクラロータリー式包埋装置」<input type="checkbox"/> 総研4 F「パラフィン包埋ブロック作成装置サクラTEC4」<input type="checkbox"/> 巴棟2F組織染色室「自動包埋装置サクラVIP6」<input type="checkbox"/> 巴棟2F組織染色室「パラフィン包埋ブロック作成装置サクラTEC5」
<p>○顕微鏡A(レーザー・蛍光顕微鏡)ユーザーグループ</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 総研4F「LSM710Zeiss共焦点レーザー顕微鏡」<input type="checkbox"/> 総研4F「Nikon蛍光顕微鏡Ti2E」<input type="checkbox"/> 巴棟1Fイメージングエリア「Zeiss蛍光顕微鏡Apotome付」
<p>○顕微鏡B(明視野・実体顕微鏡)ユーザーグループ</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 総研4F「一眼レフカメラ付顕微鏡 Olympus BX40 CanonX7」<input type="checkbox"/> 巴棟1Fイメージングエリア「CCDカメラ付顕微鏡Olympus BX50 DP72」

○蛍光・発光・吸光度測定ユーザーグループ

- 総研2F 「微量分光光度計 Thermo Nanodrop Lite」
- 総研2F 「プレートリーダー HIDEX Plate Chameleon」
- 総研2F 「ルミノイメージアナライザー アトー Lumino Graph」
- 総研2F 「トランスイルミネーター アトーPrintgraph」
- 総研2F 「HTRF用プレートリーダー BioTek H1F」
- 総研4F 「UVトランスイルミネーター TOYOBO FAS-3」
- 巴棟2F P1実験室 「マルチモードプレートリーダー MD SpectraMax i3」
- 巴棟2F P1実験室 「赤外線イメージング装置 LI-COR ODYSSEY CLx」
- 巴棟2F P1実験室 「微量分光光度計 Thermo Nanodrop 2000C」
- 巴棟2F P1実験室 「ルミノイメージアナライザー アトー Lumino Graph3」
- 巴棟2F P1実験室 「マイクロプレートウォッシャー Bio-Rad ImmunoWash1575」
- 巴棟2F P1実験室 「UVトランスイルミネーター アムズシステムサイエンス Limited-STAGE2」

○PCR・リアルタイムPCRユーザーグループ

- 総研4F 「PCR(P2) Bio-Rad T100」
- 総研4F 「PCR(P2) Bio-Rad Ex2100A」
- 総研2F 「PCR Bio-Rad T100」
- 総研2F 「PCR Bio-Rad PTC-200」
- 巴棟2F P1実験室 「リアルタイムPCR Thermo QuantStudio3」
- 巴棟2F P1実験室 「PCR Bio-Rad T100」

○細胞培養ユーザーグループ

- 総研B2F P2培養室 「(P2) クリーンベンチ」
- 総研B2F P2培養室 「(P2) 安全キャビネット」
- 総研2F P1A実験室 「生細胞タイムラプスイメージング装置 Biostation IM-Q」
- 巴棟2F P1培養室 「(P1) クリーンベンチ」
- 巴棟2F P2培養室 「(P2) クリーンベンチ」
- 巴棟2F P2培養室 「(P2) 安全キャビネット」

○遺伝子組換え実験ユーザーグループ

- 総研4F P2実験室 「(P2) バイオシェーカー」
- 巴棟2F P1実験室 「(P1) バイオシェーカー」

○セルソーター・フローサイトメーターユーザーグループ

- 巴棟1F イメージングエリア 「セルソーター Beckman MoFlo AstoriosEQ」
- 巴棟2F P1実験室 「セルアナライザー Beckman CytoFLEX S」

○小動物・MRIユーザーグループ

- 巴棟1F 小動物MRI室 「小動物用MRI Bruker Icon 1T」
- 巴棟1F マウス一時保管室 「マウス飼育ラック」
- 巴棟1F 共用実験室 「動物実験用実験台・動物実験スペース(行動実験)」
- 巴棟2F 動物暴露実験室 「動物実験用実験台等」

○足立医療センター・八千代医療センター

- 足立医療センター共同利用施設
- 八千代医療センター共同利用施設